

# おきたま 社会教育情報

Vol. 171 令和6年12月号

## 令和6年度置賜地区自作視聴覚教材コンクール 審査結果&作品鑑賞会

「令和6年度置賜地区自作視聴覚教材コンクール」の表彰式・作品鑑賞会が、11月30日（土）に南陽市沖郷公民館にて開催されました。今年度は、社会教育部門5作品、学校教育部門1作品、児童生徒作品部門3作品の計9作品が出品されました。出席された受賞者の皆様には、主催者である置賜社会教育振興会の宇山会長より表彰状と記念品が授与されました。応募いただいたどの作品も、多様な視点で地域の歴史、民話や偉人などの地域素材を掘り起こし教材化した大変すばらしいものでした。審査結果については以下の通りとなっております。



表彰後には今回のコンクールで特選に選ばれた社会教育部門の『ででんこ でん』『きつねと殿様』『ふるさとの母なる川 吉野川』、学校教育部門の『草相撲力士 小松山林四郎』の4作品を多くの参加者の皆様とともに鑑賞しました。

県や全国の自作視聴覚教材コンクールで素晴らしい成績を収めてきた置賜の誇りを絶やすことなく、次年度以降もたくさん作品を応募していただけるよう、情報提供に力を入れていきたいと思っております。

社会教育部門	特選	「ででんこ でん」	飯豊町教育委員会 社会教育課
	入選	「中部地区ご当地かるた」	米沢市青少年育成中部地区民会議
	特選	「きつねと殿様」	加藤 正人 氏（南陽市）
	奨励賞	「吉野川空中さんぽ」	南陽8ミリクラブ 会長 曾根原 力 氏
	特選	「ふるさとの母なる川 吉野川」	南陽8ミリクラブ 会長 曾根原 力 氏
学校教育部門	特選	「草相撲力士 小松山林四郎」	小林 幸子 氏（川西町）
児童生徒作品部門	入選	「地域に惜しまれながら閉校する米商 ～学校の魅力を伝えるために～」	山形県立米沢商業高等学校 3年 青嶋 亜弥 3年 菊地 杏音
	入選	「米沢の魅力発見！ ～地域企業の魅力～」	山形県立米沢商業高等学校 3年 青嶋 亜弥 3年 高橋 由珠
	入選	「紅花の魅力を広める動画コンテンツ ～紅花スイーツとペーパークラフト～」	山形県立米沢興譲館高等学校 2年 国際探究科一同

# おきたまジモディ(じもと×study)プログラム

## ～玉庭の四方山太鼓～

11月17日(日)に玉庭ふるさと総合センター(おもいで館)において、玉庭の秋まつりで四方山太鼓を演奏しました。これは、郷土の魅力発見・体験プログラム普及事業「おきたまジモディ(じもと×study)プログラム～玉庭の四方山太鼓～」の一環としての発表でした。この事業は「中学生が企画・実施する、小学生向けの地域のよさを体感できるプログラム」を公民館・コミュニティセンター等で実施することで、参加した小学生が、中学生になった時に事業を企画・実施していく地域を学び、地域に貢献する循環をつくることを目的としています。また、郷土に誇りと愛着を持ち、地域社会の担い手となる心を育成することも目的の一つです。

今年度は、川西町の玉庭地区交流センターで実施しました。玉庭小学校の閉校に伴い、「玉庭の好きなところ・残していきたいところ」というテーマで、川西中学校の生徒(玉庭地区在住)9名と話し合いをしました。たくさん挙げられたものの中から、体にしみついている「四方山太鼓」が選ばれました。



太鼓指導の板垣洋子氏をお招きし、練習会を2回(7/31～8/2、9/30～11/11)実施しました。初めて太鼓をたたく小学校低学年の子どもたちも、中学生のお兄さん、お姉さんに教えてもらいながら練習しました。

中学生は、本番に向けて企画会議を4回行いました。テーマ、太鼓の担当・配置、衣装、看板づくりなど、自分たちが楽しめるように、聞いている人たちにも楽しんでもらえるように意見を出し合いました。テーマを「一意専心」とし、看板にはこのテーマと全員の手形を押しました。

当日、部活動や所用等で演奏できない小中学生の事を考えてのことです。全員の心を一つにした「四方山太鼓」は地域の方に感動を与えるすばらしい演奏となりました。



満席です



次年度も、本事業を実施する公民館・コミュニティセンターを募集します!「事業に中学生や小学生を巻き込みたい!」「地域の魅力や地域のよさを中学生とともに発信したい!」という公民館・コミュニティセンターの皆様、ぜひこの事業の活用をご検討ください!事業の説明にもうかがえます!お気軽にお問合せください。※2月7日(金)の「成人期・高齢期教育研修会」において、今年度の県内各地の取組み(4事例)を紹介します。「四方山太鼓」の取組みの軌跡とともに、実際演奏している映像もご覧いただくことができます。近くなりましたらご案内いたしますので、ご興味のある方はぜひご参加ください。



→ コードを読み取っていただくと、山形県のHP上で本紙のデジタル版とバックナンバーがご覧いただけます。

【お問合せ先：置賜教育事務所社会教育課 TEL 0238(88)8242】